

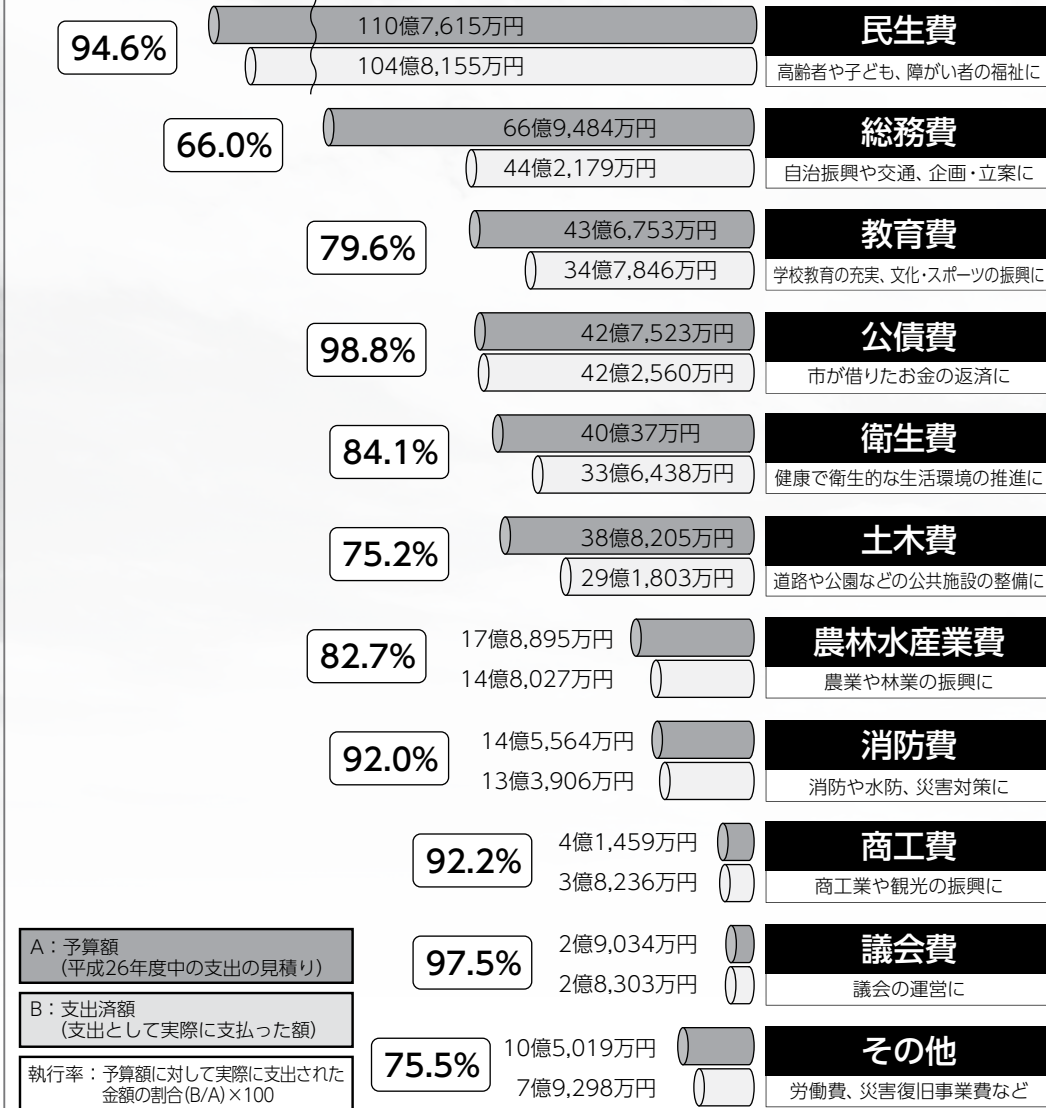
市の財政状況

市の財政の状況を知っていただくため、地方自治法第243条の3第1項の規定に基づき、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの収入・支出・基金、市債の現況をお知らせします。

支出済合計額 331億6,751万円

歳出

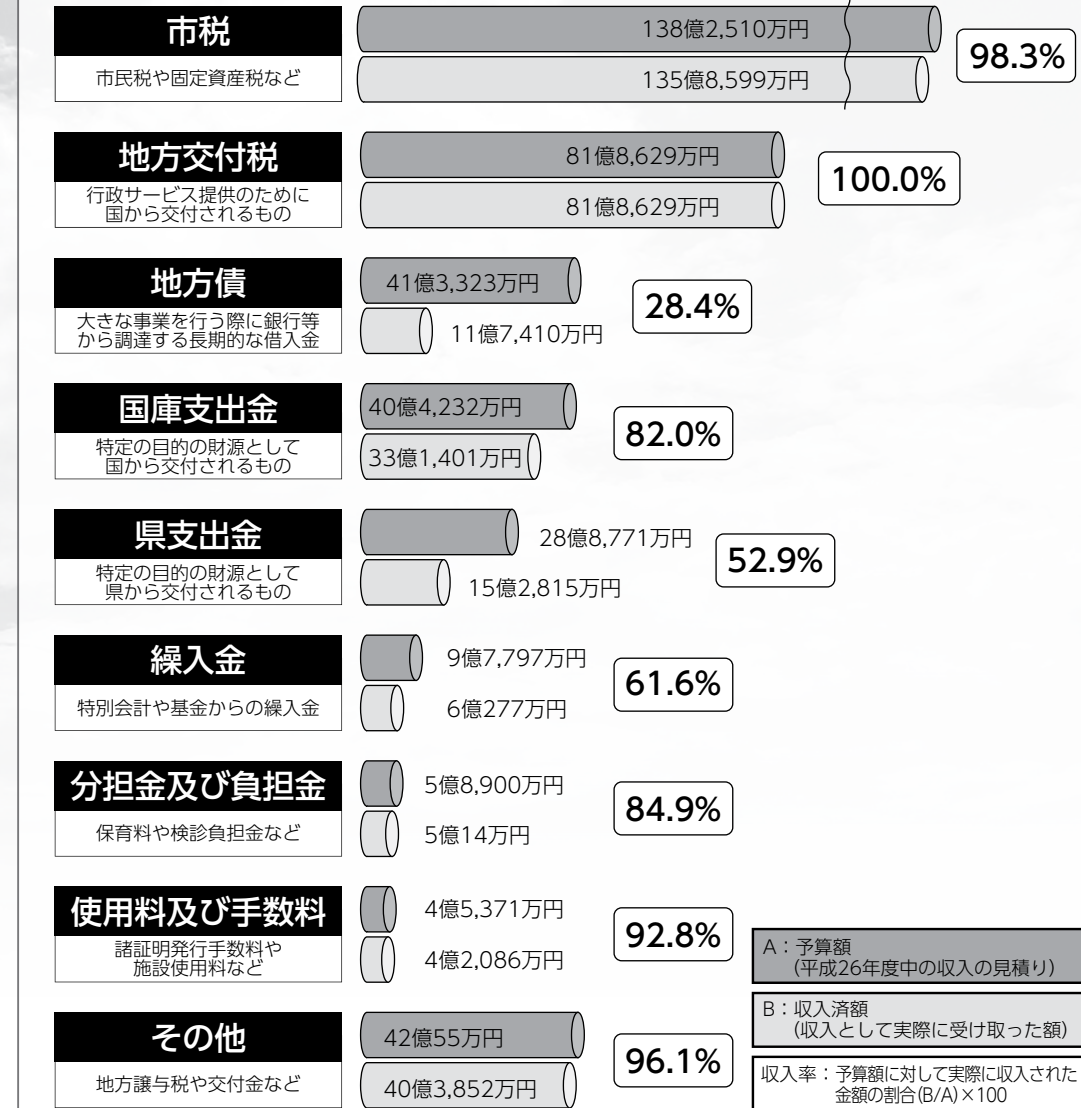
84.4%



歳入

84.9%

収入済合計額 333億5,083万円



※予算額には当初予算額、補正予算額および繰越予算額を含みます。

平成26年度予算の執行については、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減が懸念される中で、経済の好循環を実現するため早期執行に取り組んできました。その結果、歳出全体の執行率が前年度末比で3.3ポイント上昇しました。今後も政策効果を最大に発揮できるよう計画的かつ効率的・効果的な執行に鋭意努めていきます。

基金の残高

市の預金です。各年度の財源を調整するための財政調整基金や、将来の大きな支出に備えて積み立てている特定目的基金などがあります。

基金合計	112億7,167万円
内訳	
財政調整基金	30億2,079万円
減債基金	5億3,693万円
特定目的基金	77億1,395万円

問い合わせ
財政課 ☎65-0676 / ☎63-4654

市債の残高

市の借金です。道路や学校などの公共施設を作るときの財源として借りたものです。

市債の活用にあたっては、将来の市財政の負担とならないよう計画的に行っています。

市債合計	330億3,254万円
内訳	
合併特例債	89億3,220万円
臨時財政対策債	151億4,116万円
その他	89億5,918万円

※合併特例債は償還費用の7割が、臨時財政対策債は償還費用の全額が、後年度の地方交付税として国から財源措置されます。

歳出

3月末までの支出済額は、331億6,751万円で、予算に対する執行率は84.4%です。子育て支援や高齢者・障がい者福祉などに要する民生費が全体の31.6%を占め、次いで総務費が13.3%となります。

歳入

この執行状況は平成27年3月31日現在のものです。平成26年度の決算額は、出納整理期間(翌年度の4月1日～5月31日)の執行を含めたものになります。決算の内容は、11月1日号でお知らせする予定です。※未収入額および未支出額は、出納整理期間中に収入・支出し、決算ではおおむね予算どおり執行される見込みです。